

質・量・強さ！ 3拍子そろった 牧草チモシー「北見35号」

概要 Abstract

「北見35号」は、北海道で最も広く利用される牧草、チモシーの中生品種です。

「キリタツプ」と比べて、以下が👍

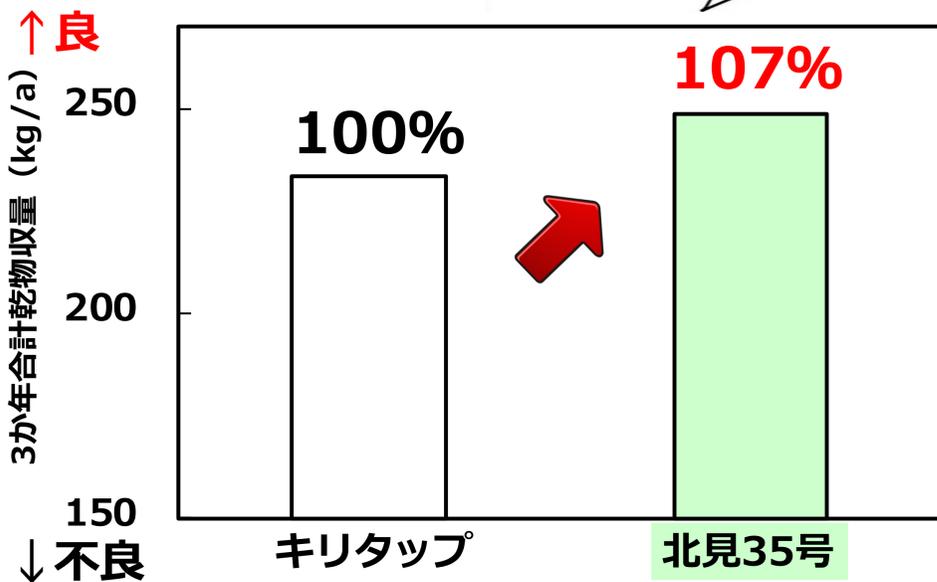
- ① 「北見35号」は、**収量が多い**。
- ② 「北見35号」は、**倒伏に強い**。
- ③ 「北見35号」は、**品質が高い**。



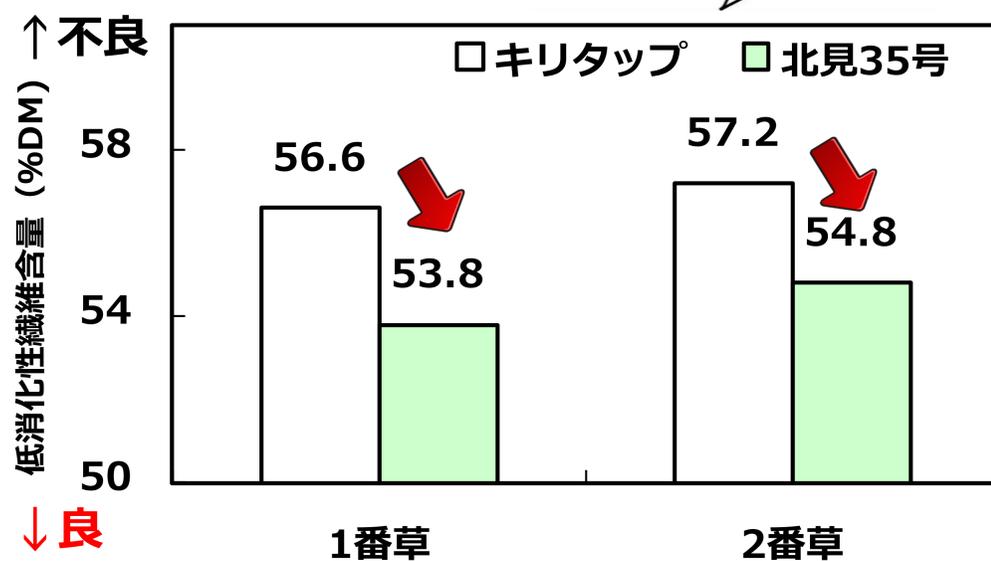
育種のかで全て**カイゼン**！

成果 Results

① **収量が多い** 👍 **たくさんとれる!**



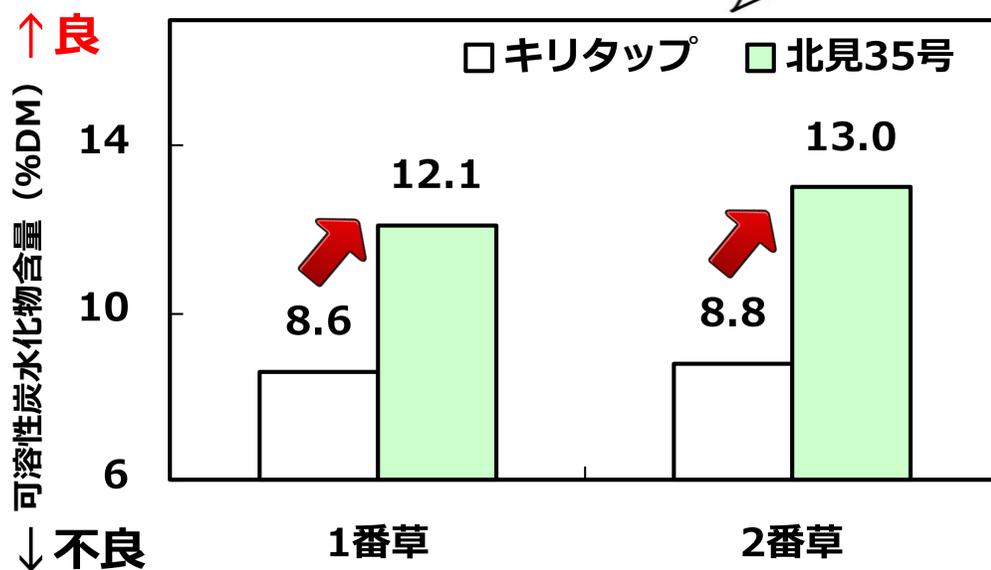
③ **品質が高い** 👍 **たくさん食べる!**



② **倒伏に強い** 👍 **強さup!**



サイレージ品質up!



普及 Dissemination

適応地域：北海道全域とし、中生の晩の「キリタツプ」と置き換える。

普及見込み面積：65,000ha。

栽培利用上の留意点：年間2回の採草利用を主体とし、放牧にも利用できる。

※北見農試とホクレンの共同育成品種です。

連絡先 Contact

北見農業試験場
研究部 作物育種グループ
0157-47-2146
kitami-agri@hro.or.jp